

平成28年度学校自己評価 評価基準表

海田町立海田南小学校

学校経営理念

- 子ども：「自分のよさが発揮でき、学習することが楽しいと感じることができる」学校
- 保護者・地域：「子どもを通わせてよかった、学校があってよかったと思える」学校
- 教職員：「持ち味が発揮でき、チームで動き、やりがいのある」学校

評価計画						
	ビジョン(めざす姿) 目標	評価項目(取組)	評価指標(目標値)	評価	最終結果補助指標	
か	考えぬく頭 ・自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、問題を解決する児童 ・基礎・基本を確実に身に付け、家庭で学びを深める力を身につけた児童 ・進んで読書をする児童	1 日々の授業において児童が主体的に取り組む工夫をするとともに、授業研究を通して、児童が意欲的に取り組む課題発見・解決型の授業を行う。	児童アンケート「授業では自分の考えとその理由を明らかにして相手にわかりやすく伝えるように発表を工夫している。」	80%以上	4	
			70%以上	3		
		2	教師アンケート「国語の授業において問題解決的な学習を積極的に取り入れている。」	60%以上	2	
			60%未満	1		
	3	各種学力調査(全国・県・NRT・CRT等)の結果を分析し、課題を見つけて取り組む。	各種学力調査(全国・県・NRT・CRT等)の60%以上の児童の割合	80%以上	4	
				70%以上	3	
				70%未満	2	
				70%未満	1	
	4	児童が積極的に読書活動を進めるような図書館教育の推進、委員会や学級指導を行う。	図書室で本を借りない児童の割合	0%	4	
				20%未満	3	
				20%以上40%未満	2	
				40%以上	1	
い	意気高い心 自らを律しつつ、友達と協力し、人や物や場を大切にす意気高い心を持った児童	5 自分のあいさつレベルを決め、自ら進んで気持ちのよいあいさつができる児童を育てる。	保護者アンケート「わが子は、だれに対しても気持ちのよい挨拶ができる。」	90%以上	4	
			80%以上	3		
	6 「体験活動を取り入れた道徳学習プログラム」など、学校の教育活動全体で「人や物に感謝」する取組を行う。	各学年の実施合計数	70%以上	2		
			70%未満	1		
			12回以上	4		
			7~11回	3		
た	たくましい体 自ら心身の健康保持増進に取り組む児童	7 体力テストの結果(H27年度)を受け、体力の向上に向けた取組を行う。(サーキットトレーニング、体力づくりタイム、なわとび週間など)	体力テスト	95%以上	4	
			全国平均を超えている割合(各学年の全国平均超種目数の合計÷全体の種目数)	85%以上	3	
			75%以上	2		
			75%未満	1		
	8 早寝早起き朝ごはん調べを年4回(5,7,10,1月)実施し、家庭と連携しながら生活リズムを確立していく。	早寝早起き朝ごはんカレンダーで、7日間の朝ごはんのうち5日間野菜を食べた児童の割合	80%以上	4		
			70%以上	3		
			60%以上	2		
			60%未満	1		
みなぎる ・みんなの力で 組織的に、かつ協働することで、活力ある教育活動を展開し、保護者や地域に信頼される学校	9 保護者や地域の方に、学校の取組情報を積極的に発信し、理解と協力を得る。	ホームページの表示数	1日平均400件以上	4		
			1日平均300件以上	3		
			1日平均200件以上	2		
			1日平均200件以下	1		
	10 学校全体で業務改善に取り組むことを通して、子供に向き合う時間を増やす。	教職員アンケートの、児童に向き合う時間の増加	80%以上	4		
			70%以上	3		
60%以上	2					
60%未満	1					